

佐賀県県民協働課長 様

住 所 東京都港区南青山2丁目2-15-1403  
団 体 名 一般社団法人ガールパワー  
代表者職・氏名 代表理事 竹井宏美  
電話番号 090-3135-1840

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による  
寄附金活用実績報告書

令和3年度において当団体に交付された佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して下記のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

- 1 活用実績報告書（様式第7号 別紙1）
- 2 収支決算書（様式第7号 別紙2）

令和3年度 佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による寄附金活用実績報告書

団体名

1 事業実施期間 2021年4月1日から 2022年3月31日まで

2 事業の成果（県民の便益にどのようにつながったのかについて記載）

※提出期限までに成果・効果を示すことが困難な場合は、成果・効果の見込みを記入してください。

佐賀市内の小学生以下の子を持つ困窮母子家庭 41 世帯にクリスマスのスペシャル宅食（ケンタッキーフライドチキンのパーティバーレル）を提供。クリスマスのような子どもたちにとってスペシャルな時期には、子ども食堂ではスペシャルなメニューを提供することもあるが、今回はコロナ禍ということもあり宅食制度を活用。日本の子どもたちにとってスタンダードになっている「クリスマスにはケンタを食べる」という「当たり前のクリスマス」を困窮家庭の子どもたちに提供。母子ともに大好評で、涙を流して喜んでくれた母親もいる。その意味で、このクリスマス宅食は単なる食べ物の提供だけでなく、心の食べ物の提供ともなっていたと実感している。

3 寄附金を活用して行った事業の実施に関する事項

(1) 今年度寄附金を活用して行った事業（GCF を行った場合は GCF 名とその内容を記載）

事業名	具体的な事業内容	(A) 実施日時 (B) 実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の支出金額 (単位：千円)
① Girl Rising Project	母子家庭を対象にクリスマス宅食を実施した。	(A) 11 月下旬 (B) 佐賀市 (C) 3 名	(D) 小学生以下の子どもがいる佐賀市内の母子家庭 (E) 41 世帯	164
②		(A) (B) (C)	(D) (E)	
③		(A) (B) (C)	(D) (E)	

(2) 次年度繰越金が発生する場合、その活用見込み

事業名	具体的な事業内容	(A) 実施日時 (B) 実施場所	事業費の 支出金額 (単位：千円)
① 進学を諦めないプロジェクト	奨学金の活用方法を伝えるためのパンフレットを制作し、経済的困窮家庭や児童養護施設で暮らす中学生以上の子どもに配布する。	(A) 2022 年秋 (予定) (B) 佐賀県	200
② Girl Rising Project	女の子の居場所作りとしてのダンス・ワークショップを開催	(A) 2022 年 8 月 (予定) (B) 佐賀市文化交流プラザ練習室	300

(様式第7号 別紙2)

収 支 決 算 書

区 分		決算額 (円)	備 考
収 入	佐賀県ふるさと寄附金	965700	
		収入 計	965700
支 出	○Girl Rising Project		
	宅食用クーポン	164000	
	佐賀支部販管費		
	地代家賃	360000	
	繰越金	13394	Girl Rising Project
	返礼品等の調達に係る費用	287396	
	返礼品等の送付に係る費用	52910	
	ふるさと納税の広報に係る費用		
	ふるさと納税の事務に係る費用	88000	
	支出 計	965700	

○GCF を行った場合は、GCF の事業単位で支出を区分して記載してください。その他の事業についてもできるだけ事業単位で記載してください。

○支出区分は、謝金、旅費、印刷製本費、消耗品費、使用料等に分けて記載してください。経理上の区分名で記載して構いません。

○領収書等は事業終了後5年間保存してください。